



4302

DAP-2 レコーダ電源

取扱説明書

第6版

本器を末永くご愛用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しい方法でご使用下さい。
尚、この取扱説明書は、必要なときにいつでも取り出せるように大切に保存して下さい。

1. 概 要

4302(DAP-2)形レコーダ電源は、当社製4301(MR-100F3)形記録計を商用電源の無い所で使用する為に設計されたものです。

4302(DAP-2)形は、充電式バッテリーと充電器を内蔵し、小型、軽量にまとめられています。

2. 仕 様

2.1 インバーター部

2.1.1 電 源	DC12V, 2.6Ah充電式バッテリー
2.1.2 出力電圧	AC100V±10V 50Hz
出力波形	方形波200V _{p-p}
出力容量	10VA
2.1.3 連続使用時間	完全充電において約2時間

2.2 充電器部

2.2.1 電源入力	AC100V±10V 50/60Hz
2.2.2 充電時間	連続15時間
	充電中は、パネル面の表示灯点灯

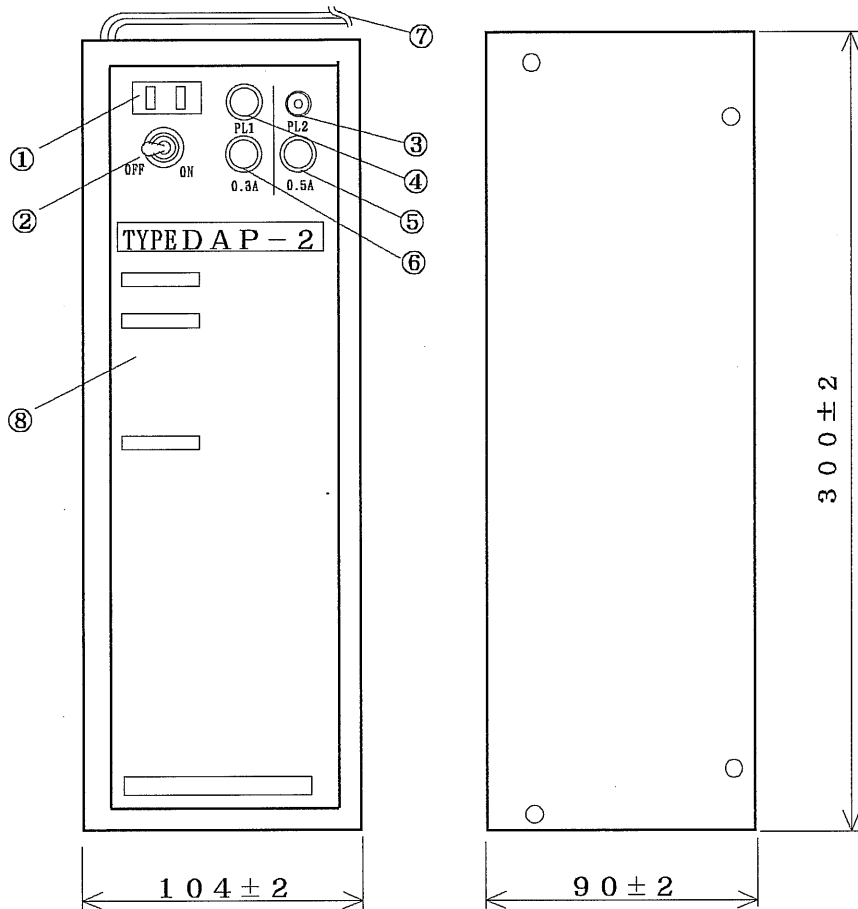
2.3 重 量

約 5 Kg

2.4 附 属 品

ヒューズ	0.5A	1本
"	0.3A	1本
取扱説明書(本書)		1部

2.5 外観・寸法



3. 各部の名称

*** 外観寸法図の番号に対応していますのでご参照下さい。***

- ① 交流出力コンセント(AC100V 50Hz)
4302(DAP-2)形の交流出力コンセントです。
記録計のACプラグを差し込んで使います。
- ② 出力スイッチ(ON-OFF)
インバータの動作をON、OFFする為のスイッチです。
- ③ 充電表示灯(PL2)
内蔵のバッテリーが充電中であることを示す表示灯です。
- ④ 出力表示灯(PL1)
4302(DAP-2)形のインバータが作動して、出力がでていること示す表示灯です。
- ⑤ ヒューズ(0.5A)
4302(DAP-2)形の(充電用)入力保護ヒューズ(0.5A)です。
- ⑥ ヒューズ(0.3A)
4302(DAP-2)形の(出力用)保護ヒューズ(0.3A)です。
- ⑦ 充電用入力コード(プラグ付)
4302(DAP-2)形を充電するとき、商用電源AC100Vに差し込みます。
- ⑧ 定格及び取扱説明銘板

4. 取扱説明

4.1 取扱い上の注意

- 4.1.1 4302(DAP-2)形の内蔵バッテリーは、出荷時に充電されておりますが、ご使用前には必ず十分充電して下さい。
- 4.1.2 記録計をご使用にならない時は、短時間でもバッテリー消耗を防ぐ為、こまめに4302(DAP-2)形の出カスイッチ②をOFFにして下さい。
- 4.1.3 内蔵バッテリーが消耗した状態で長期間放置しますと、バッテリーの性能を低下させる原因になりますので、出来るだけバッテリーが充電された状態にしておいて下さい。

4.2 充電

- 4.2.1 4302(DAP-2)形の出カスイッチ②をOFFにします。
- 4.2.2 充電用入力コード⑦を商用電源AC100Vに接続します。
- 4.2.3 充電表示灯③が点灯します。
- 4.2.4 充電は、最長約15時間で終了します。
- 4.2.5 充電終了後は、充電用入力コード⑦をコンセントから必ずはずします。

【注意】20時間以上の充電は、バッテリーの性能を低下させますので
ご注意ください。

4.3 記録計の使用(4302(DAP-2)形と4301(MR-100F3)形の接続)

- 4.3.1 4302(DAP-2)形を使用する時、「4.2 充電」を十分に行って下さい。
- 4.3.2 記録計4301(MR-100F3)の電源プラグを、4302(DAP-2)形の出カコンセント①に接続します。
- 4.3.3 4302(DAP-2)形の出カスイッチ②をONにします。出力表示灯(PL1)④点灯。
- 4.3.4 次に記録計の電源スイッチをONにします。
- 4.3.5 4302(DAP-2)形内蔵のバッテリーの電圧が低下しますと、記録計の動作が不安定になったり記録紙の送り出しが不安定になったりしますので、使用を中止し充電して下さい。

5. 免責事項について

- 本商品は、電圧、電流を出力、計測をする製品で、電気配線、電気機器、電気設備などの試験、測定器です。試験、測定に関わる専門的電気知識及び技能を持たない作業者の誤った測定による感電事故、被測定物の破損などについては弊社では一切責任を負いかねます。本商品により測定、試験を行う作業者には、労働安全衛生法 第6章 第59条、第60条及び第60条の2に定められた安全衛生教育を実施してください。
- 本商品は各種の電気配線、電気機器、電気設備などの試験、測定に使用するもので、電気配線、電気機器、電気設備などの特性を改善したり、劣化を防止するものではありません。被試験物、被測定物に万一発生した破壊事故、人身事故、火災事故、災害事故、環境破壊事故などによる事故損害については責任を負いかねます。
- 本商品の操作、測定における事故で発生した怪我、損害について弊社は一切責任を負いません。また、本商品の操作、測定による建物等への損傷についても弊社は一切責任を負いません。
- 地震、雷（誘導雷サージを含む）及び弊社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 本商品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 保守点検の不備や、環境状況での動作未確認、取扱説明書の記載内容を守らない、もしくは記載のない条件での使用により生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 弊社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 本商品に関し、いかなる場合も弊社の費用負担は、本商品の価格内とします。